

地域の医療をサポートする情報誌

Caress press

カレスプレス - 愛と信頼の輪 -

2018
新春号
No.27

CONTENTS

特集 2018 年 新年のお便り

MEDICAL ONLINE

外科・腫瘍治療センターの紹介 - 時計台記念病院

TOPICS

救急合同研修会を開催しました

院内研究発表会を開催しました

提携医療機関のご紹介

ほっとあんしん

2018 新年のお便り caress



—— 地域に愛され、
頼りにされる存在に

社会医療法人 社団
カレス サッポロ
理事長 **大城 辰美**

明けましておめでとうございます。皆様にとって新しい年が穏やかで素晴らしい1年になることを祈念しております。

我が国は、世界一のスピードで少子高齢化と人口減少が進んでおり、2025年には団塊の世代である75歳以上の高齢者が人口のピークを迎えます。この現象は、日本の医療と介護が低い医療費と低い介護費の中にあっても質の高いサービスを効率的に提供し続けてきた関係者の努力の結果であるとも言えます。

しかし、超高齢化社会にともない、社会保障費の増大により国においては財源が不足することが予想されます。2018年度は診療報酬改定・介護報酬改定・第7次医療計

画などが待ち受けており、大きな改革を進めようとする国の方針の中で、医療業界はさらに厳しい年を迎えることになるものと予想されます。

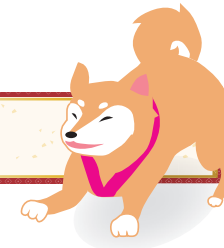
このような社会環境の下でも地域の最適を考え、提供する保健・医療・福祉の質を落とすことなく努力していかなければなりません。質の高い医療サービスを継続して提供していく事に重点を置き、法人としてこれまで急性期医療から回復期リハビリ、緩和ケア、介護老人保健施設、在宅医療、介護リハビリ、訪問看護、介護住宅などを整備して地域包括ケアシステムを整備してまいりました。

今年は「企業主導型保育園キッズタイム」を開園し、法人従業員の子供さんを預かることで働きやすい環境づくりを図ります。同時に地域枠として最寄りの企業で働く方々の子供さんも受け入れる環境も整備いたします。

これからもカレスサッポロは、継続して規模の拡大と提供するサービスの質向上を図り、地域の保健、医療、福祉の充実のため法人理念「原点から考えなおす保健・医療・福祉」を念頭に貢献していきたいと願っております。

今年は戌年です。人間にとって犬は古くから身近な動物で多くの人に愛され、大切にされている存在でもあります。私どもの法人も地域に愛され、大切にされ、頼りにされる存在になれるように頑張ります。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

北光記念病院



—— 先人たちの勇気と
叡智を学び前進

北光記念病院
院長 **櫻井 正之**

新年、明けましておめでとうございます。旧年中は皆様から変わらぬ御支援を賜り、誠にありがとうございます。近年は、世界的な気象変動により北海道も台風の直撃を受けるようになりました。被害を受けられた方には、心からお見舞い申し上げます。

昨年の漢字は「北」でした。北朝鮮のミサイルが北海道周辺に落下して国際的な緊張が一挙に高まった年でもありました。朝鮮半島からの異様な圧力を感じますが、難しい問題です。短絡的な反応を示さず冷静な態度と行動が望まれると個人的には思います。

また道内では、日本ハムファイターズ大谷翔平選手の大リーグ移籍が大きな話題になりました。残念な気持ちもありますが、今後のアメリカでの活躍に大きな期待を膨らませています。

今年は「北海道命名150年」という記念すべき年ということです。この郷土を開拓された先人たちの勇気と叡智を学び北海道の将来を考える年にしたいと思っています。新たな1年、私たち職員一同、「優しさ」「誠実さ」「責任感」そして「誇り」を持って皆様のために尽くしていきたいと思っています。

皆様方に、益々のご多幸がありますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

北光記念病院

■診療科目 内科・循環器内科・心臓血管外科・消化器内科
放射線科・腎臓内科
■診療時間 月曜～土曜日 9:00～12:00
※急患はいつでも診察いたします。

〒065-0027 札幌市東区北27条東8丁目1番6号

TEL 011-722-1133 FAX 011-722-0501

URL <http://www.hokko.or.jp/>

北光記念クリニック



—— 生活習慣病と
認知症への対応を強化

北光記念クリニック
所長 **佐久間 一郎**

明けましておめでとうございます。患者さまをはじめお世話になっております医療機関、療養施設、介護施設の皆様に新年のお喜びを申し上げます。

昨年は総選挙があった政治や日経平均株価がバブル崩壊以降に最高値をつけた経済が何かと話題となった年でしたが、当クリニックでは、生活習慣病と認知症に対する対応を充実させた1年でした。例えば、高齢運転者の免許証更新における認知症診断書の作成を行う医療施設として認知症の有無決定を警視庁の基準に基づき開始致しました。

また今年からは、小さなパッチを上腕に貼り、血糖値を5分毎に2週間にわたり計測できる装置を新たに導入。糖尿病患者さまの血糖値推移をモニターすることで、適切な治療法や食事摂取法に繋げて治療に活かしてまいります。

今後、厚生労働省は後期高齢者の増加に対応した新施策を次々と出してくると思われます。北光記念クリニックとしては、それらに直ちに呼応し、介護サービス、施設入所、認知症患者さまへの対応を致したいと存じます。本年も患者さま、各医療機関の先生方、関係者の皆様のお役に立てればと存じます。お気軽にご相談いただければ幸いです。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

北光記念クリニック

■診療科目 内科・循環器内科・放射線科・脳神経外科・腎臓内科
■診療時間 月曜～金曜日 午前 9:00～12:00
午後13:30～17:00
土曜日 午前 9:00～12:00

〒065-0027 札幌市東区北27条東8丁目1番15号

TEL 011-722-1122 FAX 011-722-1212

URL <http://www.hokko.or.jp/clinic/>



時計台記念病院



—— 診療機能を最大限に
発揮する病院として

時計台記念病院
院長 **本田 耕一**

新年あけましておめでとうございます。今年も皆様にとって良い年であることを祈念いたします。

時計台記念病院では、法人理念である「原点から考えなおす保健・医療・福祉～地域の皆様と共に創る“愛と信頼の輪”～」の下で、職員一同「安心してかかれる」良質な医療の提供を目指しております。

とことん治すことにこだわる急性期治療はもちろん“支え、癒やし、看取る”までの包括的な医療の実践を目標に掲げて、各診療センターのチームワークを基盤に「専門性」と「総合性」のバランスを取りながら、それぞれの診療機能を最大限に発揮できるように取り組んでまいります。さらには「救急医療の充実」と「へき地医療の推進」など地域医療への貢献にも努力しております。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

時計台記念病院

- 診療科目 内科・循環器内科・形成外科・眼科・婦人科
リハビリテーション科・消化器内科・外科
脳神経外科・糖尿病内科・腎臓内科・リウマチ科
緩和ケア内科・放射線科・麻酔科・血管外科
- 診療時間 月曜～金曜日 午前 9:00～12:30
午後 13:30～17:00
土曜日 午前 9:00～12:30

※診療科により外来診療時間が異なる場合がありますので、
詳細はお問合せください

〒060-0031 札幌市中央区北 1 条東 1 丁目 2 番 3 号

TEL 011-251-1221 FAX 011-231-5433

URL <http://www.tokeidaihos.jp/>



時計台記念クリニック



—— 高度な専門外来、
さらに充実へ

時計台記念クリニック
所長 **古館 直樹**

新年明けましておめでとうございます。今年も宜しくお
願い申し上げます。さて「時計台記念クリニック」は、時計
台記念病院の外来機能を本館 2 階に集約してオープンし、
本年 4 月で 7 年目に入ります。

外来機能を病院から分離した目的は、「外来診療」をクリ
ニックで集中的に担い、病院を「入院治療」と「救急医療」に
特化することで、それぞれの機能を最大限かつ効率的に発
揮するためです。

当クリニックの診療科は総合診療科（一般内科）と専門
外来に大きく分かれております。そして専門外来には、循
環器内科、消化器内科、形成外科、眼科、婦人科、脳神経外科、
外科、リウマチ・広範囲疼痛外来など、多岐にわたる診療
科があります。

いずれの診療科も全国レベルの高度な医療を実践してお
り、他の診療科との連携も密に行っております。皆様には
安心して受診していただきますよう、何卒宜しくお願い申
上げます。

時計台記念クリニック

- 診療科目 内科・循環器内科・消化器内科・形成外科
放射線科・眼科・婦人科・脳神経外科・外科
糖尿病内科・リウマチ科・腎臓内科・血管外科
- 診療時間 月曜～金曜日 午前 9:00～12:30
午後 13:30～17:00
土曜日 午前 9:00～12:30

※診療科により外来診療時間が異なる場合がありますので、
詳細はお問合せください

〒060-0031 札幌市中央区北 1 条東 1 丁目 2 番 3 号

TEL 011-251-2221 FAX 011-251-2881

URL <http://www.tokeidaihos.jp/>



介護老人保健施設 けあ・ばんけい



—— 利用者の方々が安心して
過ごせる施設として

介護老人保健施設 けあ・ばんけい
施設長 **小池 能宣**

明けましておめでとうございます。医療・介護を取り巻
く環境が年々厳しさを増しているわが国ですが、私たち
「けあ・ばんけい」は、これまで社会情勢の変化に動じるこ
となく利用者の方々と共に歩んでまいりました。

介護老人保健施設は、病院での治療後に自宅へ退院する
ことができない方に入所していただく施設です。そして
各々のニーズに合った様々なリハビリを行い、日常生活能
力を向上させ在宅に復帰できるよう手段を尽くします。こ
の目的のため、けあ・ばんけいでは、日々スタッフたちが
力強く取り組んでおります。また、在宅復帰が困難な方
には、その能力にあったリハビリや介護を行い能力の維持を
はかります。一方、施設を終の棲家として利用される方に
あらかな終末を迎えていただく看取りも行っています。

盤溪山の豊かな自然に囲まれているけあ・ばんけいで、
私たちは利用者の方々に安心して利用をしていただくため
に最善を尽くします。入所に限らず、デイケアやショート
ステイ、訪問リハビリなど、お気軽にけあ・ばんけいをご
利用ください。

介護老人保健施設 けあ・ばんけい

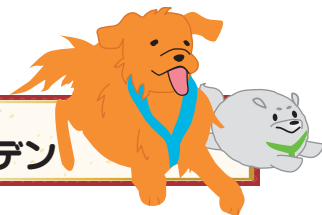
- 事業内容 ・介護老人保健施設
・短期入所療養介護
・通所リハビリテーション
・訪問リハビリテーション

■相談受付 月曜～金曜日 8:30～17:00

〒064-0945 札幌市中央区盤溪 232-7

TEL 011-615-9623 FAX 011-615-2335

URL <http://www.carebankei.jp>



地域包括ケア拠点施設 カレスプレミアムガーデン



—— より地域と結びつき、
大きなステップを踏む年に

カレスプレミアムガーデン 管理者
よつば家庭医療クリニック
所長 **小西 徹夫**

新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお
慶びを申し上げます。旧年中は、関係者の皆様から多大な
ご支援を賜りまして誠にありがとうございました。

地域・在宅医療に必要なすべての事業所が集結したカレ
スプレミアムガーデンは 2016 年 9 月、「地域包括ケア拠点
施設」という新たな概念を掲げて活動を開始しました。初
年度は、理念や理想に近づけるよう組織・運営基盤の強化
の年と位置付け、施設内でのイベントや温かな看取りの実
践など活動内容を充実させてきました。

また地域の方々とつながりを感じ始めた 1 年でもあり
ました。「よつばカフェ」（市民向けの地域講演）や地域企業
と連携した「認知症サポーター養成講座」の開催、さらには
子供みこしを施設前で披露していただいたり、ボランティ
アの面でご協力を頂くなど、地域の方々と顔を合わせて活
動を行うことができました。

本年は、「在宅ケアに関することはカレスプレミアム
ガーデンに相談すると解決する」と言っていただけに、
地域包括ケア拠点施設としてのブランド強化、さらなる
各活動の基盤強化を行い、より高い理想に向って大きな
ステップを踏む年にしたいと考えています。

地域との結びつきをさらに強くし、時代のニーズに応え
て地域社会へ貢献できるよう取り組んで参りたいと存じま
すので、本年も引き続きご支援・ご指導のほどよろしくお
願い申し上げます。

地域包括ケア拠点施設 カレスプレミアムガーデン

〒065-0012 札幌市東区北 12 条東 4 丁目 1 番 1 号

よつば家庭医療クリニック

通所リハビリテーション・訪問リハビリテーション

TEL 011-722-7700 FAX 011-722-7733

URL <http://www.yotsubai.jp/>

住宅型有料老人ホーム カレスプレミアムガーデン

TEL 011-722-3330 FAX 011-722-2233

URL <http://www.p-garden.jp/>

在宅医療福祉支援センター

居宅介護支援事業所 カレス介護相談センター
カレス訪問看護ステーション / カレスヘルパーステーション
カレスデイサービスセンター / カレス巡回随時対応型訪問介護看護事業所

Nurse* Nurse

北光記念病院 時計台記念病院



—— 新たな決意で患者さま
と向き合う

北光記念病院
看護部長 坂口 信子



—— 今年も、こだわり続ける
“看護の質”

時計台記念病院
看護部長 根元 文栄

子供の頃、1年はもっとゆっくり流れていたのに、大人になるとなんでこんなにも早く過ぎていくと感じるのでしょうか。スタートしたばかりの平成30年も、凄いスピードであっという間に過ぎていくに違いありません。

さて北光記念病院 看護部では昨年、新たな教育体制の一環として「循環器専門教育 basic」を構築しました。この研修プログラムは、循環器専門病院に勤務する看護師として必要な基礎知識を深め、看護ケアの根拠を考えられるようになることが主な目的。「誰かに教えてもらう」のではなく、グループワークを通して「自ら考えて答えを出す」ことで、それぞれがより深い知識を得るための取り組みです。

とはいえ循環器疾患の学びを深めると、データや病態が理解できるようになる一方で、ともすると「ミニドクター化」してしまう恐れがあります。私たちが知識を深める目的はあくまで「患者さまの看護のため」。この原点を常に見つめ直し、看護師として最善の看護を実践することにこだわりのながら、1人ひとりの患者さまと向き合っていきたいと思っています。



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、国が地域包括ケアシステムの構築を推進し、看護を取り巻く状況が変化する中、時計台記念病院 看護部では「看護の質にこだわり続けよう」をスローガンに掲げました。この目標に向かい、看護の質向上をはじめ職場環境の整備、次世代の活躍を見据えた人材育成に取り組んでまいりました。

今後、超高齢社会へと進む中で、一人ひとりの生活の質を重視し、住み慣れた地域で安心して暮らしていくことを支える医療に変わっていく必要があると言われています。さらに大きな変化が予想される状況ですが、押し寄せる変化に柔軟に対応しながら今年も看護の質にこだわり続けていきたいと考えております。

この「こだわる」という言葉ですが、最近「細かな点にまで気を使って価値を追求する。自分にとって極めて大切なものとして揺るがせにできない」といったポジティブな意味として使う人が多い様です。私たちは、そのような意味で看護の質に「こだわり」続け、「愛と信頼の看護」を行って参ります。

新しい年が皆様にとって、より佳き1年になるよう心より祈念して年頭の挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

北光

長年培われた人材・技術
地域交流を活かして



北光記念病院・北光記念クリニック
事務部長 堀家 俊浩

謹んで新年のお慶びを申し上げます。本年は、診療・介護報酬の同時改定が行われると同時に国における第7次医療計画開始の年となり、まさに激動の1年となることが予想されます。

循環器専門病院における事務部門としては、現在の当院の医療機能が地域の将来にわたるニーズに則したものであるように、適切な対応をしていかなければなりません。しかしたとえ厳しい環境下にあっても、当院には櫻井正之院長のもとで長年培われた人材・技術・地域交流といった礎があります。今年はそれらを活かし、さらに躍進できるよう一層身を引き締め尽力する所存です。本年もよろしくお願い申し上げます。

けあ・ばんけい

“愛と信頼の輪”への
取り組みを強化



介護老人保健施設 けあ・ばんけい
事務長 工藤 純

明けましておめでとうございます。旧年中はご利用者さま・ご家族さま、そして地域の皆さまより暖かいご支援を賜りましたこと、厚くお礼申し上げます。

私たち介護施設は、これからの少子高齢化社会に向けてその必要性もさることながら、より一層、運営を充実させることが求められます。「けあ・ばんけい」もその一員として、質の高い介護サービスを提供すると共に信頼される施設作りに尽力しなければなりません。

本年は「戌年」ですが、戌年は成長を促してくれる年と言われます。現状に甘んじることなく、皆さまに愛される施設へと成長するよう努力を重ねて参りますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

時計台

来る高齢社会を見据え、
原点から考えなおす医療介護を



時計台記念病院・時計台記念クリニック
事務部長 小原 淳

新年あけましておめでとうございます。旧年中は皆様から並々ならぬご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年の新規事業として、これまでの院内保育園を大幅に拡張し、「企業主導型保育事業」として3月1日に開園致します。この新規保育園(カレス保育園 キッズタイム)では、知育を取り入れた保育内容を取り入れるとともに、設備面では安全に最大限配慮し、園児がのびのびと生活できる環境を目指します。

今春に予定される診療報酬と介護報酬の同時改定では、厳しい内容が予測され、医療には、より高いクオリティーが求められることとなります。今一度、法人理念を念頭に原点から考えなおし、施設間の相互連携をより強固にし、地域へ還元できるよう努めて参ります。事務部門としては経営管理にも力を注いで参ります。今後とも時計台記念病院・時計台記念クリニックを宜しくお願い致します。

プレミアム ガーデン

地域包括ケア拠点施設
としての機能を充実



カレスプレミアムガーデン
事務長 塗田 潤

新年明けましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

さて本年は、診療報酬と介護報酬の同時改定がこの春に待ち受けていますが、いずれも厳しい内容になるとの事前情報が囁かれております。開設2年目を迎える当施設といたしましては、カレスプレミアムガーデンの理念にもとづき、年齢や病気の種類に関わらず地域の様々な健康問題に幅広く対応していきたいと考えています。皆様が住み慣れた場所で安心して過ごすことができるよう「地域包括ケア拠点施設」としての機能をさらに充実させるべく取り組んでいく所存です。

皆様におかれましては、本年も実り多い年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

時計台記念病院外科センターでは、平成 30 年 1 月より高周波アブレーションカテーテルによる下肢静脈瘤治療を開始いたしました。今回はこの高周波アブレーションカテーテル治療についてご紹介いたします。

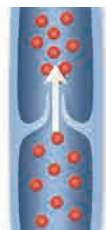
——足の静脈がつまる「下肢静脈瘤」とは

下肢とは足の事で、下肢静脈瘤（かしじょうみゃくりゅう）は文字通り足の病気です。静脈瘤は血管（静脈）が瘤（コブ）のように膨らんだ状態のことをいいます。（写真 1）下肢静脈瘤の症状はほとんどがふくらはぎに起こります。良性の病気ですが、自然に治ることはありません。まれに湿疹ができたり皮膚が破れて潰瘍ができるなど重症になることもあります。



写真 1：静脈瘤

健康な下肢静脈では弁が開閉して血液を心臓に戻すのを助けます。しかし、この弁に損傷や病変が生じると、血液の逆流により静脈圧が上昇して血管に瘤が発生します。下肢静脈瘤は見た目が悪くなるだけでなく、汚れた血液が足に溜まったり、静脈内部の圧力が高くなることによる炎症でさまざまな症状が発生します。



1. 正常な静脈



2. 弁不全の静脈

1. 健康な静脈は血液を常に一定の方向に流す
2. 静脈弁に病変が生じると血液が両方向に流れるため、静脈圧が上昇する

Introduction

時計台記念病院
青木 貴徳

外科・腫瘍治療センター センター長
血管外科 部長



——下肢静脈瘤の症状

下肢静脈瘤は、ほとんどがふくらはぎに起こり、女性に多く認められます。以下のような症状が見られます。

- ☐ 足の血管が浮き出て見える
- ☐ 足がむくむ、重い、だるい
- ☐ 足がよくつる
- ☐ 足がかゆい、皮膚炎、湿疹がなかなか治らない
- ☐ 足の色素沈着
- ☐ 足に潰瘍ができる など

——高周波アブレーションカテーテル治療の特徴

この治療は、下肢静脈瘤の治療としてアメリカで多く実施されている手術の一つで、血管に細い管（カテーテル）を入れて内側から血管を焼いてふさぐ低侵襲の治療（血管内焼灼術）です。大きな切開をせずに局所麻酔で処置ができるため体への負担が軽く、治療中・治療後の痛みが少ないのが特徴です。傷痕はカテーテルを挿入するための小さな開口部のみとなりますので、縫う必要がなく痕が残りにくいメリットもあります。また、日帰りもしくは 1 泊の入院で治療が可能です。

当院は、下肢静脈瘤に関する血管内焼灼術の実施基準による実施認定医が治療を行う認定施設となっておりますので、保険適用で治療を受けられます。

足のだるさ、むくみや、足のコブでお悩みの方はぜひご相談ください。



提携医療機関のご紹介

2008 年 12 月に札幌市東区に開業し、今年で 10 年目を迎える「みきファミリークリニック」をご紹介します。



みきファミリークリニック



みきファミリークリニック
院長 三木 敏嗣先生

<経歴>

- 東邦大学医学部卒業
- 東邦大学第 1 外科入局
- 東邦大学医療センター 大森病院総合診療・急病科
- 札幌厚生病院 外科
- 東栄病院 内科
- 2008 年 12 月 みきファミリークリニック開院

当クリニックは地域のかかりつけ医として「心のかよった医療」「患者さんを総合的な観点から診療し、継続的なケアまで配慮ができる医療」「地域密着型の医療連携を中心とした医療」を理念として 2008 年 12 月、札幌市東区で開院いたしました。

患者さまは小児から高齢の方まで。予防医療や感冒といった総合内科、簡単な創傷処置、在宅緩和ケアまでを手がける幅広いプライマリーケアが当クリニックの特徴です。そして何より一人ひとりの患者さまとじっくり向き合う診療を心がけています。

当クリニックは玄関入り口横に多目的室を設定。インフルエンザや各種ワクチンの予防接種などの場合は直接アクセスでき、院内の感染予防に十分配慮した造りとなっています。待合室も明るく温かい空間となっており、ご家族で安心して診療を受けられる環境を整えています。

また、診療に当たっては「できることをできるだけ」をモットーに、心の通った医

療を提供しております。小児から高齢まで幅広い年代層に対応した診療を行っておりますので、0 歳児から診ていた患者さまがどんどん大きくなって成長していく姿が見られることに喜びを感じます。また、ずっと通っていただいていた高齢の患者さまが歩けなくなってしまった場合には、訪問診療を行う場合もあります。訪問診療は月に 15 件～20 件を手がけております。

また、地域のかかりつけ医として、必要性に応じ専門医療機関や地域の医療機関との連携を図り、適切な診断や治療を行っております。

近隣ということもあり北光記念病院には循環器疾患の患者さまをよくご紹介させていただいております。同じ北光線沿いにあるので患者さまも通院しやすく、同病院での治療が終わればまた当クリニックへ戻って来るといったパターンも少なくありません。今後とも同病院との連携を大事にしながら患者さまに対応していきたいと思ひます。

みきファミリークリニック

診療時間：平日 9:00～12:00／14:00～17:00
土曜 9:00～12:00／午後休診
※小児科：火・木曜は午前からのみの診療。
また、第 4 土曜日は休診となります。

所在地：札幌市東区北 41 条東 7 丁目 3-12

TEL：011-299-6555

アクセス：中央バス 北 41 条東 8、北 42 条東 8 バス停より徒歩 1 分
（北 42 条東 8（北光線）は下り方向のみ）

地下鉄 東豊線 栄町駅 3 番出口より徒歩 12 分

ホームページ：http://www.mikifamilyclinic.com/



時計台記念病院 外科・腫瘍治療センター

TEL (011)251-1221

札幌市中央区北 1 条東 1 丁目 2 番 3 号

http://www.tokeidaihos.or.jp/

外科 担当医表

	月	火	水	木	金	土
午前	●	出張医		●	●	
午後			●	●		

※外来診療は時計台記念クリニックで行っております

TOPICS

救急合同研修会を開催しました – 北光記念病院

昨年の10月2日、11月8日の2回にわたり北光記念病院で救急合同研修会を開催しました。10月は当院の虚血部門部長である野崎洋一医師が「急性心筋梗塞とカテーテル治療」と題して講演。また11月には実際にあったケースにもとづき「突然の胸痛で搬送され



職員他、救急隊員や周辺地域の医療職員の方にもご参加いただきました

た事例」について救急隊員と当院医師による経過報告、胸痛についてのミニレクチャーを行いました。さらにこの日は旭川医科大学病院の心臓大血管外科分野教授・紙谷寛之氏をお招きし「心臓の外科治療」と題した特別講演を行っていただきました。

今回の救急合同研修会には、当院の職員だけでなく札幌市内の各消防署救急隊員、石狩北部地区消防事務組合および周辺地域の医療職員の方々にもご参加いただき、2日間で延べ146名の参加がありました。

初日の講演では、心筋梗塞を理解するうえで基礎的な解剖学的な知見や発症に至るまでのメカニズムなどを野崎医師が解説。また11月の特別講演では、紙谷教授が虚血性心疾患の外科治療であるバイパス手術を取り上げ、低侵襲であるMid-CABGから侵襲性の高い治療までを網羅して解説していただくなど、非常に有意義な研修会となりました。来年も開催を予定しており、地域の方々に循環器や救急に関する現場の経験をお伝えする機会になればと考えております。

壁絵サークル活動のご紹介 – 介護老人保健施設 けあ・ばんけい

介護老人保健施設けあ・ばんけいのデイケア（通所リハビリテーション）では、サークルの活動の1つに「壁絵サークル」があります。この壁絵は、福祉施設での制作活動を支援する団体「創作工房とんぼ玉」（札幌市北区）のスタッフが考案したもの。最後まで絵を完成させることで認知症の方でも達成感が味わえ、制作過程を楽しむことができます。

壁絵サークルでは、事前に用意したキットを使い、創作工房とんぼ玉のスタッフと協力して作品を仕上げていきま

す。普段は手芸に興味がなかったりハサミをあまり使わなくなった方でも、見本を見ながらキットの用紙に書いてある線をハサミで切り、それらを糊で貼りつけていく作業をします。ひとつずつ作業をしていく中で、少しずつ形となり、最終的には大きな作品となります。その大きな作品を皆で作るため、声を掛け合い、協力し合いながら楽しんで作業しています。見本に忠実に作業をする方がいれば、個性を発揮して作業する方もいたり、毎回素敵な作品に仕上がっていま

す。完成した壁絵は廊下の壁に飾り、多くの方々に観ていただいています。

こうした活動は、頭も手も使うもの。利用者さまにとっては、楽しみながらできるリハビリの一つになっています。



協力しながら楽しんで作り上げる壁絵作品

握り寿司の実演を開催 – カレスプレミアムガーデン

昨年の12月5日、カレスプレミアムガーデンでは、お昼時に入居者さまを対象とした「握り寿司実演」を開催しました。冬はどうしても外出の機会が少な



会場設営も工夫しました

くなるもの。そんな中、少しでもお寿司屋さんに出かける雰囲気味わってもらおうと会場設営にも工夫を凝らしました。当日は本マグロ・中トロ・生ホタテ・



厳選された寿司ネタを目の前で握ってくれました

マツカワなど厳選された寿司ネタ10種類に加えて、茶わん蒸し・天ぷらなども用意。鮮度の良さはもちろんボリュームにもこだわり、参加された皆様からは「こんなに良いものが食べられるとは思わなかった。ありがとう」「ぜひとも毎月やって欲しい」など嬉しい声が聞かれ、非常に好評でした。今後も入居者の皆様に喜んで頂けるよう、様々なイベントを企画し、開催していきたいと考えております。

「CCT 2017」を終えて – 時計台記念病院

時計台記念病院 副院長
循環器センター センター長 浦澤一史

平成29年10月26日（木）から28日（土）の3日間、神戸国際展示場、神戸ポートピアホテルを会場として「Complex Cardiovascular Therapeutics (CCT) 2017」が開催されました。

この「CCT」は心血管カテーテル治療のライブコースとしては国内最大の催しであり、参加者は毎年5,000人を超え、全体の30%近くが海外から訪れるという国際的なライブコースとなっています。

時計台記念病院 循環器センターの医師も多数の演題発表を行っており、副センター長の五十嵐康己医師は冠動脈治療のライブオペレータを務めました。

私は、5年前から末梢血管治療分野を担当するCCT理事となっており、毎年、末梢血管治療の様子を時計台記念病院から神戸の会場にライブ中継を行っています。今年も、最終日の28日、朝8時半から午後5時まで間に6名の患者さまの末梢血管治療を、私と平野敬典先生（済生会横浜東部病院）らで担当し、その様子を会場に中継いたしま



Complex Cardiovascular Therapeutics (CCT) 2017

した。幸い全ての治療を成功裏に終えることができました。

当院の治療技術のレベルを国内外の多くの先生に知っていただくためにも、これからもこのような活動を続けていきたいと考えています。

院内研究発表会を開催しました – 時計台記念病院・北光記念病院

時計台記念病院・クリニック

昨年11月11日、札幌市中央区の自治労会館で「平成29年度 時計台記念病院・クリニック 院内研究発表会」を開催しました。

今年度（平成29年度）からは学術活動だけでなく、業務改善に向けた日々の取り組みも評価できるように開催名を「学術研究会」から「研究発表会」へ変更し、採点基準も一部変更を行いました。

この日は総勢228名が参加する中で、10題の演題と1題の感染研修に関する発表があり、それぞれ活発な意見交換が行われました。感染研修の発表では、院内の清掃を見直す点において貴重な指摘がなされ、その他の演題でも介護福祉士やシステム管理室などの新たな分野の発表もあり、院内の多職種連携においても非常に有意義な交流機会が得られました。

時計台記念病院・クリニックにおけ

る様々な業務改善、そして院内研究発表会のさらなる発展に向けて、教育委員会では今後も思案を重ねつつ取り組んでいきます。



非常に有意義な院内研究発表会となりました

北光記念病院・クリニック

昨年11月29日、今年度における北光記念病院・クリニック合同の院内研究発表会を開催しました。今回は17演題の応募があり、年々応募数が増えています。



他部署の取り組みを知る院内研究発表会となりました

この中で今年は3演題が優秀とされ、それぞれに特別賞が贈られました。1つ目は、放射線科の三浦祐二さんの「CT/SPECT FusionがPCIの適応決定に有用であった一例」。三浦さんは、循環器専門病院の放射線科として特に虚血性心疾患に関する画像診断に力を入れた取り組みを発表しました。

2つ目は医療情報課の近藤純さんの「データ活用における医療情報課業務改革」。近藤さんは、非効率な管理方法を精査し、業務に合わせたオリジナルの診療録管理データベースシステムを

Microsoft Accessを使って開発。業務改革が実現したとの内容を発表しました。

3つ目は、薬剤科の高橋豊さんの「多職種で、毎朝ICUカンファやってみた～薬物療法への介入内容を中心に結果をまとめてみる～」。高橋さんは、集中治療室（ICU）における薬剤師の取り組みをデータにまとめた内容でした。

この院内研究発表会は、各々が研究の成果を発表する場であると共に、他の部署の取り組みを知る機会にもなっています。今後もより充実した発表会になるよう励んでいきたいと思ひます。

【基本理念】

原点から考えなおす保健・医療・福祉

～地域の皆様と共に創る“愛と信頼の輪”～

社会医療法人社団 カレス サッポロ 関連施設のご案内

■ 法人本部

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号
カレスサッポロビル8階

TEL 011-207-1331 FAX 011-207-2332

■ 北光記念病院

〒065-0027 札幌市東区北27条東8丁目1番6号

TEL 011-722-1133 FAX 011-722-0501

【診療科目】

内科・循環器内科・心臓血管外科・消化器内科・放射線科

■ 北光記念クリニック

〒065-0027 札幌市東区北27条東8丁目1番15号

TEL 011-722-1122 FAX 011-722-1212

【診療科目】

内科・循環器内科・放射線科・脳神経外科

■ 時計台記念病院

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番3号

TEL 011-251-1221 FAX 011-231-5433

【診療科目】

内科・循環器内科・消化器内科・外科・糖尿病内科・腎臓内科
脳神経外科・形成外科・リウマチ科・婦人科・眼科
リハビリテーション科・放射線科・麻酔科

□通所リハビリテーション

■ 時計台記念クリニック

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番3号

TEL 011-251-2221 FAX 011-251-2881

【診療科目】

内科・循環器内科・消化器内科・外科・糖尿病内科・腎臓内科
脳神経外科・形成外科・リウマチ科・婦人科・眼科・放射線科

■ 介護老人保健施設 けあ・ばんけい

〒064-0945 札幌市中央区盤渓232-7

TEL 011-615-9623 FAX 011-615-2335

□介護老人保健施設

□短期入所療養介護

□通所リハビリテーション

□訪問リハビリテーション

■ クリニカルシミュレーションセンター

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号
カレスサッポロビル7階

TEL 011-218-3337 FAX 011-218-3338

■ 札幌市中央区介護予防センター北一条

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号
カレスサッポロビル8階

TEL 011-251-1340 FAX 011-231-5433

地域包括ケア拠点施設

カレス プレミアムガーデン

〒065-0012 札幌市東区北12条東4丁目1番1号

■ よつば家庭医療クリニック

TEL 011-722-7700 FAX 011-722-7733

【診療科目】

内科（総合診療）・小児科・緩和ケア内科

訪問診療も行っております

□通所リハビリテーション

□訪問リハビリテーション

□住宅型有料老人ホーム

カレスプレミアムガーデン

TEL 011-722-3330 FAX 011-722-2233

□居宅介護支援事業所 カレス介護相談センター

TEL 011-722-3335 FAX 011-722-2233

□カレス訪問看護ステーション

TEL 011-722-2522 FAX 011-722-2233

□カレスヘルパーステーション

TEL 011-722-2511 FAX 011-722-2233

□カレスデイサービスセンター

TEL 011-722-3337 FAX 011-722-2233

□カレス定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所

TEL 011-722-3336 FAX 011-722-2233

カレス サッポロ

検索

<http://www.caress-sapporo.jp/>